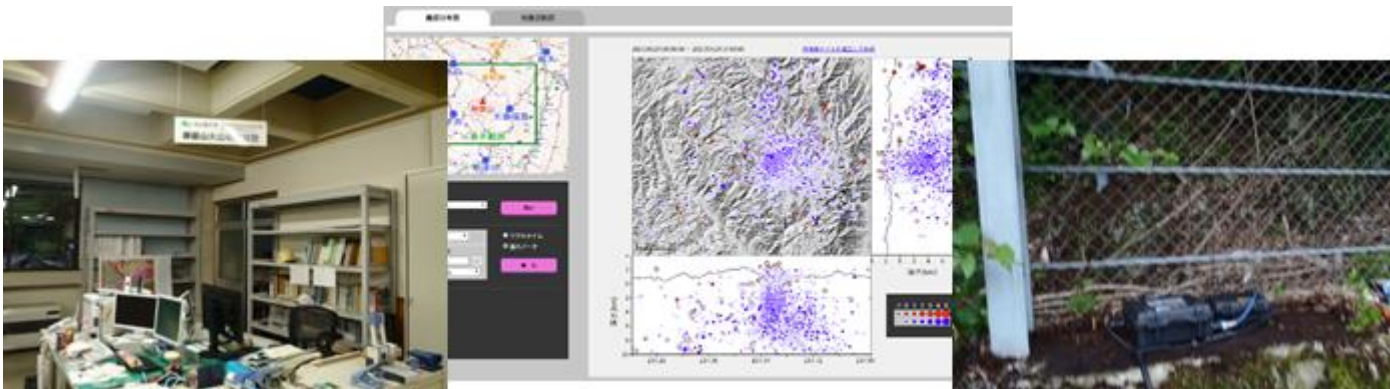


名古屋大学大学院環境学研究科 地震火山研究センター一年次報告会



2018年3月12日(月)開催

10:15～通常講演 15:00～17:00 御嶽山研究施設講演

会場：名古屋大学環境総合館1Fレクチャーホール

予約不要・入場料無料 どなたでも聴講可 途中入出場可

プログラム

■研究成果報告第1部 10:15-12:05

- 10:15-10:20 センター長挨拶 (渡辺 俊樹)
- 10:20-10:35 GNSS観測テレメータシステムの改修 (松廣 健二郎)
- 10:35-10:50 御嶽山火口域における地震テレメータ装置運用試験の開始について (堀川 信一郎)
- 10:50-11:05 試験運用テレメータ装置による御嶽山2017年秋の地震活動の特徴 (前田 裕太)
- 11:05-11:20 御嶽山周辺域の群発地震と間隙流体 (寺川 寿子)
- 11:20-11:35 2017年6月長野県南部の地震(M5.6)震源域(御嶽山東麓)における比抵抗構造 (市原 寛)
- 11:35-11:50 自然地震記録を用いた地下構造解析 (渡辺 俊樹)
- 11:50-12:05 2016年熊本地震における益城町市街地の地震断層と建物被害 (鈴木 康弘)

■研究成果報告第2部 13:15-14:45

- 13:15-13:30 2011年東北地方太平洋沖地震に先行する加速的地殻変動とその意義 (鷲谷 威)
- 13:30-13:45 巨大地震発生準備期間の地殻変動における非断層すべり成分の存在可能性:長期的SSEを例として (光井 能麻)
- 13:45-14:00 ブイ方式による海底地殻変動観測システム開発 (田所 敬一)
- 14:00-14:15 高知県神社明細帳にみる南海トラフ地震 (山中 佳子)
- 14:15-14:30 コロンビアの沈み込み帯でのプレート間固着と内陸ブロック運動 (伊藤 武男)
- 14:30-14:45 物理モデリングに基づく地震発生シナリオの生成と評価方法の検討 (橋本 千尋)

■御嶽山研究施設講演 15:00-17:00

- 御嶽山2014年噴火と御嶽山火山研究施設設立の経緯 (山岡 耕春)
- 御嶽山の魅力と災害。御嶽山火山研究施設での9ヶ月間 (國友 孝洋)
- 御嶽山火山研究施設にできること (田ノ上 和志)